中央っ子

たくましく　ゆたかに

学校だより　Ｎｏ．１８
令 和 ２ 年　２月１４日
敦賀市立中央小学校

↓中央小ホームページ

子どもは雪の子…

「子どもは風の子」といいますが、「雪の子」とも言えますね。先週から急激に寒波が押し寄せ、立春を過ぎた後に初雪の観測という観測史上初めてと言われる状況の中、敦賀にもやっと雪が積もりました。さっそく業間や昼休みにうっすら積もった雪で遊ぶ元気な中央っ子たちの姿が見られました。ふわふわ雪で雪合戦や雪だるま作りなど、校庭や中庭からたくさんの歓声が聞こえてきました。

寒さをものともせず、外で明るく元気に遊ぶ様子は、まさに中央小学校がめざす「笑顔でつながる元気な中央小」に通じる子どもたちの姿です。

芝生の中庭に積もった雪で１年生がみんなで力を合わせて大きな雪だるまをつくっていました。憩いの庭では雪合戦をする姿がありました。

すごいぞ中央っ子！

なわとび大会

業間や体育の時間になわとびにチャレンジしています。その成果を試すなわとび大会が行われています。６日(木)には、１年生と６年生がペアになり、１年生の記録を６年生が数えてくれていました。１年生も６年生の声かけで、張り切ってとぶことができました。

児童会企画の“冬のレクリエーション”

児童会の執行部が冬の寒さに負けずに全員で楽しくいっしょに遊ぼうという企画で、ジャンケン列車を応用した「新聞ビリビリ列車」を計画してくれました。２人向かい合って短冊に切った新聞紙を持ち、交差させて「新聞ビリビリ！」の合図で引き合います。破れた方が負け、勝った人の後ろについてつながっていくゲームです。１２日(水)には３・４年生が楽しく遊びました。

執行部の人の説明と実演

交差した新聞紙を引き合います

負けたら後ろにつながります

２月の行事から

2/10(月) クラブ見学（3年生）

４～６年生が月曜日の６限目を利用し、月１回程度のクラブ活動を実施してきました。10日は今年度最後の活動で、来年から参加する予定の３年生が、グループごとに校内を回って見学をしました。楽しそうなクラブ活動の様子を見て熱心にメモを取っていました。

バスケットボール

ハンドメイド

イラスト･ブック

2/12(水) 児童総会　～児童会新執行部始動～

児童総会で、現在の５・６年生の執行部・各委員長がステージ上に並び、児童会長が退任のあいさつをしました。

その後、新執行部の１人１人から意気込みなどあいさつがありました。どんな活動をしたいかということや、みんなへのお願いなど、力強い言葉がたくさんありました。

新執行部のあいさつ

新年度へ向けて
～新しい教科書に変わります～

学習指導要領（学校での学習内容の指針）が新しく定められ、平成２９年３月に公示されました。これを受けて新しい教育方針に沿って準備を進めてきました。具体的には道徳を特別の教科として重視することや小学校でも外国語科（英語）の学習をすること、プログラミング教育を進めることなど、可能なことからすでに取組を始めています。そして、令和２年４月からはいよいよ本格的に新しい学習をスタートします。

新しい学習がめざす子どもたちの資質能力は「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」の３つの柱です。もう少しわかりやすい言葉に置き換えて端的に書かせていただくと、**疑問や課題に対して、『知っていること』を活用して『考えたり話し合ったり』しながら解決する活動**が大切だということです。

また、具体的な変更点としては、これからの時代を見据えた新しい内容の教科書に変わることです。学習内容はこれまで以上に充実したものになり、質・量ともに増加傾向にあります。そのような中にあって、子どもたちの負担が過度に増加しないように、また学校業務改善の視点からも、学校での活動の仕方をさらに見直す必要があります。

限られた時間数の中で日常の授業を充実させるために、**『知っていること』**である基礎基本の力をつけるための学習習慣・家庭学習の充実、**『考えたり話し合ったり』**する活動を充実させる授業展開、地域の専門家と連携した学習活動、ねらいを明確にした学校行事の実践など、今後さらに取り組んで参ります。ご理解とご協力をお願いします。